

# たからざか



令和8年  
春号  
No.87

良質で高度な医療を提供し  
住民に愛される病院を目指します。

大牟田市宝坂町2丁目19番地1  
TEL 0944-53-1061

HP <https://www.ghp.omuta.fukuoka.jp/>



## 西4病棟(外科・血管外科・泌尿器科)のご紹介

### 安心の手術とチームケア

西4病棟は、外科、血管外科、泌尿器科の病棟で、主に手術を受けられる患者さんが入院されています。ロボット支援腹腔鏡下手術をはじめとする高度な治療において、医師や看護師だけでなく、多職種がワンチームとなって、患者さんやご家族に安心していただける質の高いケアを提供しています。

### 住み慣れた地域での生活を支える

住み慣れた地域での生活再建を目指し、ご家族へのケア指導や退院前の自宅訪問を行い住宅環境の確認も行っています。また、退院後も「ストマの会（人工肛門・人工膀胱）」や「マンマの会（乳房手術）」などの患者会を通じ、生活に寄り添った支援を心がけています。

### 排尿ケアへの新たな取り組み

手術後の尿失禁に対し骨盤底筋運動を取り入れ、理学療法士と連携した「排尿ケア」に力を入れています。

患者さんには「骨盤トレーニングシステム」を用いて、タブレット画面で筋収縮を視覚的に意識し、効果的に骨盤底筋を鍛えていただけます。

また、骨盤底筋運動については、ご自宅でも継続できるよう、動画もご用意しました。術後の方はもちろん、出産後や加齢による尿漏れでお悩みの方も、ぜひこの機会に骨盤底筋運動を始めてみませんか？

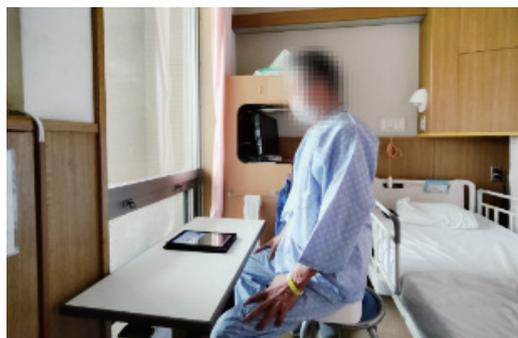
骨盤底筋運動の動画は、  
こちらのQRコードよりご覧ください。



### ストマの会



### 骨盤トレーニングの様子



(本体に座るだけです)



(測定結果をタブレットで表示)

# 小児のワクチンについて



小児科 部長 なか がわ しん いち ろう 中川慎一郎

子供たちの健康未来を守るために、ワクチンは非常に重要な役割を果たします。近年、感染症予防のための新しいワクチン開発や、既存ワクチンの効果向上に関する研究が進んでいます。また、世界との距離も近くなり多くの人々の往来も盛んになっている現在、ワクチンの重要性はますます上がってきました。



## 1. ワクチン接種で防げる主な病気

B型肝炎	ロタウイルス感染症（胃腸炎）	肺炎球菌感染症
ジフテリア	破傷風（はしょうふう）	百日せき
ポリオ	ヒブ感染症（ヘモフィリスインフルエンザ菌b型）	新型コロナウイルス感染症
結核	インフルエンザ	おたふくかぜ
麻疹（はしか）	風しん	
水痘（みずぼうそう）	日本脳炎	
ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん）		
髄膜炎菌感染症	A型肝炎	R Sウイルス感染症

## 2. 小児のワクチンの現状と重要性

小児期は免疫システムが未発達なため、多くの感染症にかかりやすい時期です。生後2ヶ月からの定期接種スケジュールに沿ったワクチン接種は、麻疹、風疹、百日咳、ポリオなどの重篤な疾患から子どもたちを守るために不可欠です。これらのワクチンは、感染拡大を防ぎ、集団免疫を形成する役割も果たします。

現状は、接種率の高い結核については2022年にようやく「低蔓延国」になったばかり、そして麻疹では2015年に「排除状態」になったにもかかわらず輸入麻疹により近年増加傾向にあります。HPVワクチンでは、先進国の80%と比較して、高校1年女子でも初回接種率41.9%、全体では22.1%でした。年間約1万人の子宮頸がん患者が発生し、罹患率は年々上昇しています。



### 3. 最近のトピック：新しいワクチン

近年、mRNA技術を用いたワクチンや、より長期間効果が持続するワクチンの開発が進んでいます。特に新型コロナウイルスに対して短期間でのワクチン開発は、mRNAワクチンが活躍しました。局所反応など副作用では問題も残りますが、今後発展する分野と期待されています。



RSV（呼吸器合胞体ウイルス）は、乳児や幼児にとって重篤な呼吸器感染症の原因となる疾患です。当院でも多くの入院患者がいました。心疾患、免疫不全、慢性肺疾患、早産児など赤ちゃんには、シナジス、ベイフォータスの抗体製剤での予防が可能です。2024年からアブリスボの妊婦への接種による母子免疫ワクチンの接種が可能になりました。これにより、基礎疾患のない赤ちゃんにもRSVの予防が可能となりました。そして、2026年4月より28週から37週の妊婦の定期接種となります。



### 4. 最後に

ワクチンは、種類や制度が毎年のようにアップデートされていきます。ご不明な点、心配な点もあるかと思いますが、かかりつけ医の小児科、産婦人科、当院小児科でも気軽にご相談ください。





 ボランティアさん募集中

～ちょっとしたお手伝いが、誰かの安心につながります～  
あなたの空いた時間に、当院で活動してみませんか？  
資格や経験は必要ありません。  
まずは右QRコードで詳細をご覧ください。

お問い合わせ  
総務課 庶務担当  
TEL 0944-53-1061

